



# THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



## Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1995-96

Act with Integrity  
Serve with Love  
Work for Peace

真心の行動 ● 慈愛の奉仕 ● 平和に挺身  
1995～96年度・国際ロータリーのテーマ／ハーバードG.ブラウンR.I.会長

●本日の例会  
6月28日／第468回例会

■卓 話  
「退任のご挨拶」

会 長 山 川 政 樹 君  
副会長 柴 藤 清三郎 君  
幹 事 関 征 春 君

### 「退任のご挨拶」

会 長 山 川 政 樹

月並みの表現ですが、月日のたつのはとても早いものです。会長に就任してから一年が経過しようとしております。皆様大変お世話になりました。

「ゆとりのあるロータリークラブを志向しよう」を本年度のクラブ運営の基本的スタンスと心がけて参りました。このスタンスは、自分の仕事を十分に遂行してからの奉仕活動を強調したためか、例会への出席率が多少低下しましたが、クラブ内外における奉仕活動は積極的に推進できたと考えております。特に社会奉仕は従来の奉仕形態を維持しながら、新たな形態の奉仕を企画実行したことは、当初計画の通り正にハードからソフトへの奉仕形態の変化だったと思います。

また、奉仕活動の基礎となる親睦行事も、特に旅行会を親睦活動委員会と職業奉仕委員会との協力で、年明けに初めて移行しました。これによって、会員が負担と感ぜないで一年を通じてバランスのとれた親睦の機会をもてたのではないかと考えております。

本年は青少年交換学生の受け入れの年でもありました。遠い異国で勉強する若いレイチェルに希望と自信を育ててくれた宮本委員長、渡部カウンセラー、ホームステイにご協力をいただいた佐藤会員、後藤会員、そして鈴木会員とご家族、また職場や家庭に案内して頂いた会員に、ただただ感謝の気持ちで一杯です。

先週の例会で、当クラブはRI会長より業績賞を頂いたことを報告いたしました。この業績賞は全会員による奉仕の実績と会員増強の努力がRIによって認められたもので、皆様と一緒に本年のロータリー活動に自信を持ちたいと考えます。

会長を退任するに当たり、一年間ご協力いただいた全会員の皆様と陰でクラブ運営を支えて下さった事務局の山中さんに心から感謝いたします。創立10周年を迎える次年度もすばらしい年度でありますようお願いいたします。

ありがとうございました。

副会長 柴 藤 清三郎

今年度副会長をつとめさせて頂きましたが、本日が最後の例会日、会員の皆様に退任のご挨拶を申し上げる日となりました。山川会長、関幹事のクラブ運営のリードと皆様方の寛容の精神のお蔭によりまして大過なくこの一年の役目を終える事が出来ました。クラブ奉仕の各委員会の相互の協力体制への効果的な調整の役割につきましては大方、各委員会の自主性にお任せして申訳けなく思っています。会員増強委員会とロータリー情報委員会のご努力で会長のテーマ「ゆとりあるロータリークラブを志向しよう」に近づいたクラブ奉仕が出来、又クラブ奉仕でめざました「楽しい例会づくり」もSAA、親睦活動委員会、プログラム委員会、会報委員会等の積極的な行動の支えでバランスのとれた内容で目標が達成出来たと感じております。ロータリーの奉仕活動の中心であ

る職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の各委員会におかれましても、各々の本年度の目標を達成されましたご努力に敬意と共に心より感謝申し上げます。6月14日の本年度第6回クラブ協議会において各委員会の活動報告が行なわれました通り、全会員が一会員のための精神で会員一人一人に奉仕活動の勉強の場を作って頂いた皆様の友情に対し厚く御礼申し上げます。青少年交換学生のレイチェルさんの留学も、多くの会員の奉仕によって、将来への希望を育て頂き、本年度の大きな成果でありました。本年度派遣の塩屋さん、都築さんも留学生活で多くの事を学び、大きく成長して帰国される事と思います。次年度の奉仕活動はクラブの10周年の年度であり全員参加の活動で意義深いロータリーライフを楽しみたいと思っています。本年度は本当にどうも有難うございました。

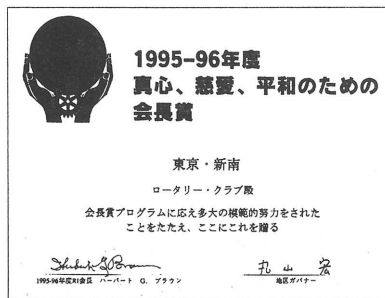
幹 事 関 征 春

「点・線・面」という言葉がありますが、入会させていただいた時が点。委員会でおつきあいさせていただいた時が線。幹事役をおおせつかって、面の上に立たされ、縦も横も斜めもあり、分からぬままのスタートでした。身の丈を知り、無理なく幹事の大役ができるものだろうかという不安のなか、今年度最初の例会がガバナー訪問という大きな催事ではじまり、交換留学生レイチェルの受入れ、地域社会調査小委員会、次年度役員理事指名委員会の新設、創立10周年と千代田分区IMへの準備など変則的な要素が加わった一年間だったような気がします。

すべての委員会のパイプ役であり、運営のお手伝いをするのが幹事ということなのでしょうが、本来そういうことの不得手なのがこの私。山川会長はじめ各委員長には、大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたしますと同時に、ともあれ会員の皆様や事務局山中さんのご協力でどうやら一年間が過ぎましたことを紙面をおかりして厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。今後共、ご指導のほど、よろしく申し上げます。（幹事とは1に体力、2に気力です。次年度荒木幹事、頑張ってください。）

## 先週報告

6月21日/第467回例会  
18:00~20:00



間野実花氏

## 夜間例会/レディス・デー

卓話「私のキッチン健康法」

料理研究家 間野実花氏

## 会長報告

①RI会長賞「真心の行動、慈愛の奉仕、平和に挺身に対する会長賞」受賞

去る6月19日の第2750地区クラブ会長・幹事及び地区役員・委員合同会議において当クラブはRI会長賞を受賞、丸山ガバナーより表彰状を頂戴しました。

②青山学院高等部・藤井先生、澤田先生に本日来会いただき、来日青少年交換学生・Rechalの1年間のご指導の御礼として、図書券を贈呈しました。

## 青少年交換委員会 (宮本委員長)

派遣青少年交換学生・都築麻衣子さんの派遣先をお知らせ致します。ホストクラブは米国5650地区のネブラスカ州、コロムブスRCとなりました。96年8月下旬出発予定です。

## 慶事披露 ●誕生日/川鍋二郎君 (6月21日)、平井逸夫君 (6月24日)

●100%出席/河原勢自君・加藤昌明君 (以上6年)、村山優君 (5年)、村山公士君 (1年)

## 出席報告 ●会員72名・出席45名・欠席27名 (出席規定免除者4名)

ゲスト (3名、敬称略・順不同) 藤井徹也・澤田照美 (青山学院高等部先生)、Rachel E. Blaser (来日青少年交換学生)

同伴者 (11名、敬称略・順不同) 青野悦子、平井恵子、伊部千歳、石坂雅子、河原和加子、小杉式子、宮武洋子、佐藤梯子、柴田榮利子、立林清美、山川佐智子

## ニコニコBOX

順不同・敬称略  
6月21日/16件 46,000円  
95~96年度累計2,292,078円  
多額のご寄付を有難うございました。

澤田照美 (青山学院)、谷 義一、平井逸夫、岩瀬秀郎、宮本正祥、山川政樹、渡部一元、小杉真史、小原 健、伊部和夫、関 征春、川鍋二郎、廣瀬哲久、高須康有、村山公士、佐々木忠行  
紙面の都合上コメントを省略させていただきました。

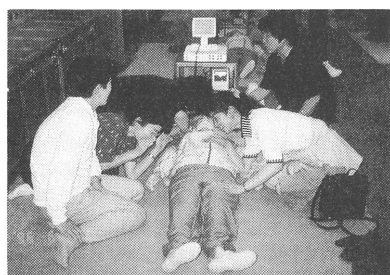
## ●新会員歓迎会・打ち上げ会報告 96.6.13(木) サテライトホテル芝浦にて

去る6月13日、新会員6名(牧野、宮川、小原(渉)、柴田(陽)、谷、立林の各会員)を歓迎する会が開催されました。山川会長の挨拶と柴藤副会長の乾杯で宴会が始まり、おいしい料理と懇談で大いに盛り上がる中、各新会員よりユーモアに富んだ挨拶があり、自己紹介。新しいお仲間が増えた充実感に会のムードは最高潮、あつという間に終了時間となりました。閉会は関幹事の一本閉めで目出たくお開き。又、この親睦の余韻は2次回まで続き、最後は全員が肩を組み大合唱。親睦委員の皆さん一年間アリガトウ。(宮本記)

[参加者数 会員44名 ご夫人10名 ゲスト1名。2次回 25名]



## ●防災施設見学バスツアー報告 96.6.13(木)



社会奉仕委員会は、地域の人々にロータリーを知っていただくとともに、身の周りの防災に目を向けていただくことを願って「防災施設見学体験ツアー」を6月13日実施した。当クラブから山川会長以下9名、港区防災課長、地域住民として港区中学校11校のPTAのお母様方25名、総勢35名が参加して行なわれた。

午前中は港区防災課の案内で、a.麻布十番の消防団倉庫 b.青山の巨大貯水タンク c.虎ノ門の民間との提携備蓄倉庫の3ヶ所の港区防災施設を見学した。

午後は1時から4時まで本所防災会館において、a.立体映画 b.火災時の煙体験 c.応急手当体験 d.消火体験 e.地震体験を行った。(入沢記)

## ●次週予告

7月5日/第469回例会

## ●卓話予定

「就任のご挨拶」

96~97年度 会長 河原勢自君

96~97年度 副会長 保森登君

96~97年度 幹事 荒木昭文君

本号をもちまして、本年度会報委員会の担当は終了いたしました。一年間のご協力とご愛読を感謝申し上げます。(クラブ会報委員会)

## 東京新南ロータリークラブ

会長：山川政樹 副会長：柴藤清三郎 幹事：関 征春  
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日 ●毎週金曜日 12時30分

例会場 ●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

## <会報委員>

荒木 昭文、清原 元輔、青野 信次、  
植田 和男、後藤 信夫、新保 國彦、  
相澤 成憲、吉田 用親、高橋 良士、  
吉岡 琢磨、大村 富俊 (編集担当順)